自治体への支援実施状況について　　平成 27 年 9 月 16 日 15:00 現在

関東地方整備局では、台風１７号及び１８号による大雨等に伴い、管内の各地で甚大な被害が発生していることから、自治体への支援を積極的に実施しているところです。

１．主な自然災害発生状況

○ 9 月 10 日　利根川水系鬼怒川左岸 21k 付近で堤防決壊（茨城県常総市三坂町）

○ 9 月 10 日　土砂災害発生（栃木県日光市芹沢）

２．自治体への支援実施状況

茨城県内

■茨城県庁

□リエゾン（情報連絡員）派遣　のべ 20 名（9 月 10 日～）

□防災ヘリコプターによる上空調査【茨城県職員の搭乗】（9 月 12 日）

■常総市

□リエゾン派遣　のべ 19 名（9 月 10 日～）

□排水作業【TEC-FORCE[緊急災害対策派遣隊]】（9 月 10 日～）

1)浸水した地域にて「排水ポンプ車」を用いて排水作業を実施

最大５１台　（関東地整１１台、他地整応援４０台）

2)排水作業を 24 時間実施するため「照明車」を設置

最大３５台　（関東地整　９台、他地整応援２６台）

□「衛星通信車」、「衛星通信装置（可搬型 Ku-SAT）」を活用し、排水作業及び堤防の復旧工事実施状況の映像を、市役所にて確認できる環境を構築　（9 月 12 日～）

衛星通信車３台、衛星通信装置（可搬型 Ku-SAT）４台

□災害情報を市役所にて確認するための受信装置（ワンセグテレビ３台）を設置（9 月 13 日～）

□緊急車両の通行が可能になるよう、災害対策基本法に基づき、常総市道上に放置してあった車両の移動を行い、道路の啓開作業を実施【TEC-FORCE】（9 月 12 日～）

□道路側溝等において浸水による土砂の堆積状況を把握するため、道路状況調査を実施【TEC-FORCE】（9 月 15 日～）

□緊急支援物資の提供

・9 月 10 日　発動機付投光器　３３台

・9 月 11 日　食料　　９３６食、飲料水　　１５６Ｌ

・9 月 12 日　食料　１，９６０食、飲料水 １，３６８Ｌ

・9 月 13 日　食料　１，３５０食、飲料水　　１４４Ｌ、土のう　１，０００袋

・9 月 15 日　大型土のう　７９３袋

※この他、国土技術政策総合研究所、国土地理院、土木研究所、建築研究所で連携し、常総市役所の備蓄拠点に物資を提供（飲料水、非常食、簡易トイレ、寝袋、タオル、毛布、肌着及び下着、電池等）

■境町

□リエゾン派遣　のべ 6 名（9 月 11 日～）

□排水作業【TEC-FORCE】（9 月 12 日～）

1)浸水した地域にて「排水ポンプ車」を用いて排水作業を実施

最大２台　（関東地整２台）

2)排水作業を 24 時間実施するため「照明車」を設置

１台　（関東地整　１台）

栃木県内

■栃木県庁

□リエゾン派遣　のべ 19 名（9 月 9 日～）

□防災ヘリコプターによる上空調査【栃木県庁職員の搭乗】（9 月 14 日）

■日光市

□リエゾン派遣　のべ 16 名（9 月 9 日～）

□日光市芹沢地区における土石流災害において、土砂災害専門家による技術指導のもと、TEC-FORCE が被災状況調査を実施（9 月 15 日～）

□土砂災害専門家（国土技術政策総合研究所、土木研究所）の派遣　（9 月 15 日～）

□日光市長へ調査結果を報告予定（9 月 17 日）

■鹿沼市

□リエゾン派遣　のべ6名（9月10日～15日）

□緊急支援物資の提供

・9月13日　大型土のう　３００袋

■小山市

□リエゾン派遣　のべ1名（9月10日）

□排水作業【TEC-FORCE】（9月10日）

1)浸水した地域にて「排水ポンプ車」を用いて排水作業を実施

最大４台　（関東地整４台）

2)排水作業を24時間実施するため「照明車」を設置

最大４台　（関東地整４台）

■栃木市

□リエゾン派遣　のべ3名（9月10日～12日）

□排水作業【TEC-FORCE】（9月10日～）

1)浸水した地域にて「排水ポンプ車」を用いて排水作業を実施

最大４台　（関東地整４台）

2)排水作業を24時間実施するため「照明車」を設置

最大２台　（関東地整２台）

□栃木市からの応援要請に応じ、宇都宮国道事務所との災害協定各社の協力の下、浸水により家庭から発生したがれきの除去・運搬を実施。（9月12日、13日）

■野木町

□リエゾン派遣　のべ2名（9月10日～11日）

□排水作業【TEC-FORCE】（9月10日～）

1)浸水した地域にて「排水ポンプ車」を用いて排水作業を実施

最大２台　（関東地整２台）

2)排水作業を24時間実施するため「照明車」を設置

最大２台　（関東地整２台）

□緊急支援物資の提供

・9月8日　　毛布　８０枚

4．実施状況記録

□排水作業（常総市八間堀）

浸水した地域にて「排水ポンプ車」を用いて排水作業を実施

排水作業を 24 時間実施するため「照明車」を設置

□防災ヘリコプターによる上空調査

近畿地方整備局 協力

「きんき号」による調査

さいたま広域防災ヘリポート（関東地方整備局）から防災ヘリコプターが調査へ出発

□復旧状況の映像伝送（衛星通信車の活用）

「衛星通信車」、「衛星通信装置（可搬型 Ku-SAT）」を活用し、排水作業及び堤防の復旧工時実施状況の映像を常総市役所へ提供

衛星通信車

衛星通信装置（可搬型 Ku-SAT）

□災害情報の受信装置設置

災害情報を常総市役所にて確認するため、受信装置（ワンセグテレビ）を設置

□道路啓開

緊急車両の通行を確保するため、常総市道に放置された車両の移動を行う道路の啓開作業

□土石流災害の調査

土石流の被害状況を調査する TEC-FORCE 隊員（日光市滝向沢）

□緊急支援物資の提供

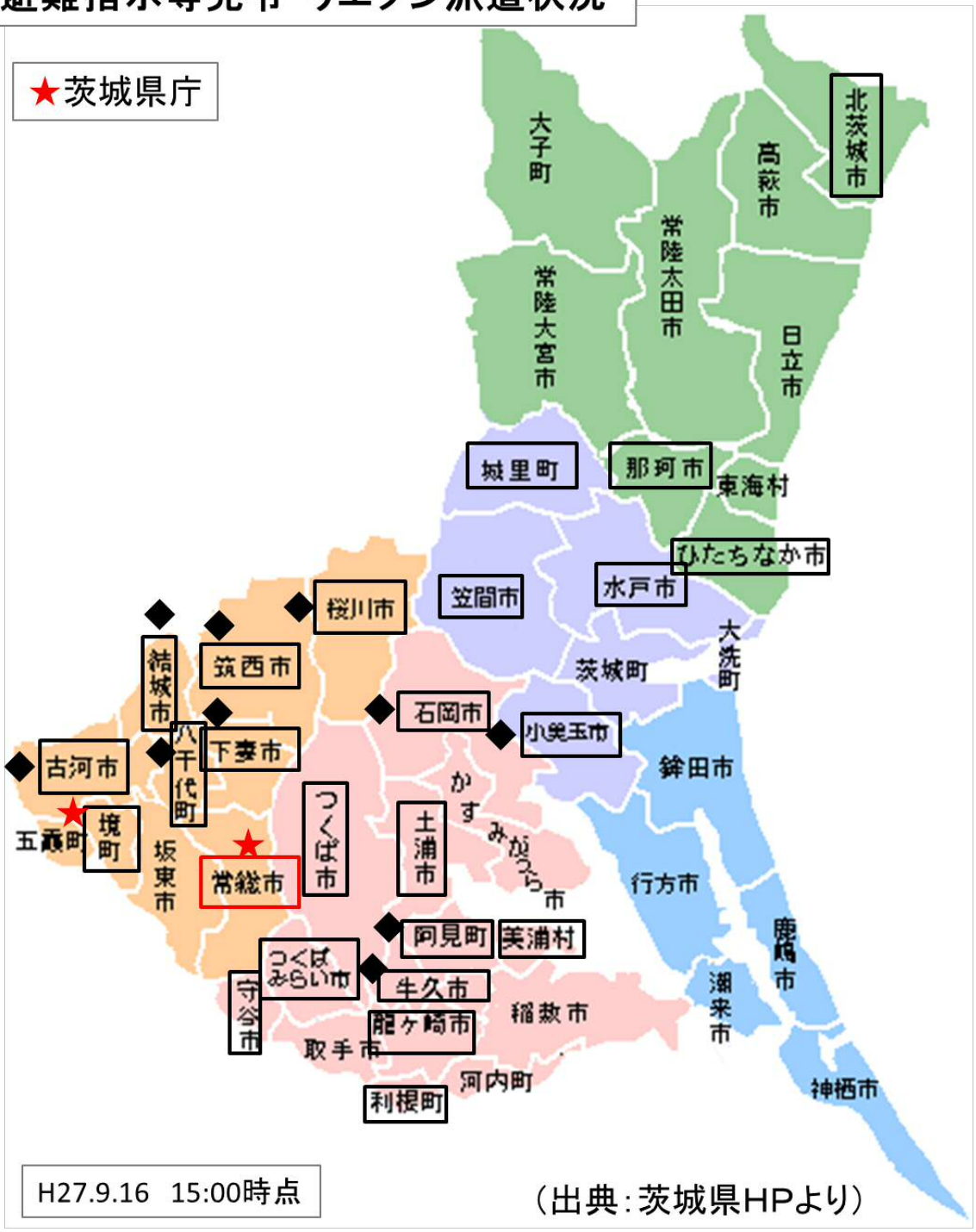
支援物資を関東地方整備局（さいたま新都心合同庁舎）から搬出

常総市役所へ支援物資を届ける

支援物資を関東地方整備局（横浜第二合同庁舎）から搬出

水海道総合体育館へ支援物資を届ける

避難指示等発令・リエゾン派遣状況



～ 凡 例 ～

避難指示：1　避難勧告：0　避難準備：0　解除：24

★リエゾン活動中：3　☆派遣中：0　◆帰還：10

避難指示等発令・リエゾン派遣状況

～ 凡例 ～

避難指示：1　避難勧告：2　避難準備：0　解除：13

★リエゾン活動中：2　☆派遣中：0　◆帰還：9